

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		居室その他の環境整備や清掃が十分にできておらず、ご家族からも指摘があった。	各所の環境整備が十分になされている。	・業務とマニュアルの根本的な見直し。 (現在、毎日入浴と居室の掃除を行っているが、業務がタイトになり、十分に環境整備ができていない。)	6ヶ月
2		できる限り外出の機会を増やせるよう意識しているが、まだ入居者が退屈あるいは活気なく過ごしていることがある。	入居者の生活の活性。 心身状態の低下防止。	・介護スタッフが行っても支障のない体操やリハビリになるような活動を取り入れる。 ・近隣でもかまわないので、外出の機会を設けるという取り組みは今後も続けていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		入居者の重度化が進み、各スタッフの知識・技術的なスキルアップが必要。	重度化その他、幅広い対応力の養成。	・知識、技術的に優れたベテランを指導者的な立場で現場に送り、随時の指導・相談受付等を行う。 ・特にターミナル期にあたる入居者の対応等の際し、利用者、スタッフの不安を傾聴する機会を確保する。	6ヶ月
2					6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。